



薩摩川内市立水引中学校「学校だより」300907号

# みずひき

〒899-1921 鹿児島県薩摩川内市水引町7602番地1  
TEL 0996-26-2104 FAX 0996-26-3908



## 「負けない2学期にしよう！」

校長 十田 孝志

生徒たちにとって長かった夏休みが終わり、2学期がスタートしました。9月3日の始業式で話をした内容について再度まとめてみましたので、ご家庭でも話題にしてみてください。

### 日本サッカー協会会長 田嶋幸三氏講演より(九州中学校校長研究大会:熊本市で開催)

田嶋氏のお話は、日本のサッカーが世界と戦って勝つための戦略として育成時代が大事だというお話だったのですが、その内容は学校教育の指導と共通しているものだと感じました。以下講演の骨子です。

#### ●Japan's way (日本の方法) で世界と戦う

↳ とは → ①フェアプレー精神 ②分析力...この2つが日本の強み

#### ●フェアプレーポイントのおかげで日本はワールドカップ決勝トーナメントに進出できた

↳ 反則は必要が世界の意識 → フェアプレーポイント制の導入で形勢逆転

#### ●日本は世界基準と比較して組織力・持久力・(チームとしての)技術力——高い

#### ●日本人の良いところを更に伸ばすことが大事(全部の力を伸ばすことは当然)

↳ 決まりを守る・みんなの心を合わせる・地道な練習と努力をする → 学校で学んでいること

#### ●日本に足りないところ → 自分で考えて判断する力...「私はこう思うその理由は〇〇です」というように、いつも考えて自分の言葉で相手に伝える訓練が不足 → 学校の授業やふるこみ科での訓練

#### ●日本人は熊本の地震災害時も被災地で整然と並んでいる

↳ 海外からはこのような日本人の姿に感嘆の声が寄せられている... 学校教育の成果

#### ●ヨーロッパのサッカーの指導から → ①基本を徹底する ②育成時代にするにはしつけ

#### ③判断の基準を持たない選手に自由を与えることはできない

#### ●決勝トーナメント試合後の日本のロッカールーム写真がネットに →

↳ 使う前よりきれいな状態にできる日本人に海外が驚嘆

#### ◆震災からの復興に頑張っている熊本や全力で踊るくまモンの姿から感じたものは

※絶対に負けないぞ! という強いメッセージ... 本校の生徒たちも合同運動会や文化祭などに

みんなの力を合わせて最後まで絶対に負けないぞという強い気持ちで取り組んでほしい。



## 車椅子贈呈式



7月17日(火)、本校生徒会活動のプルタブ回収にご協力いただいた皆様のおかげで、車椅子をファミリーホスピタル薩摩に贈らせていただきました。ご協力ありがとうございました。

## 非行防止教室!!



夏休みを直前に控えた、7月19日(木)6校時、「非行防止教室」を行いました。「初発型非行」について薩摩川内警察署の3名の署員の方に講話をしていただきました。生徒たちは真剣な表情で聞いていました。

## 夏祭りハンヤ出場!



夏休みに行われた「西方夏祭り納涼大会」で、水引中の1年生生徒の皆さんが「川内ハンヤ」を披露しました。元気な踊りに、地域の皆様方に大変喜んでいただきました。

## PTA愛校作業!!



8月19日(日)PTA愛校作業が行われました。当日は、たくさんの保護者の皆様にご協力いただき、除草や剪定作業をしていただきました。お陰様で、学校がとてきれいなになりました。2学期を気持ちよく迎えることが出来ました。暑い中での活動になりましたが、本当にありがとうございました。

## PTAリサイクル活動!!



8月26日(日)小・中PTA合同リサイクル活動が行われました。水引中と旧湯田小の2ヶ所同時に回収を行いました。暑い中での活動でしたがどちらも沢山のリサイクル品を回収することができました。地域の皆様、本当にご協力ありがとうございました。

## 「2学期 頑張ります」!!

9月3日(月)新学期が始まりました。2学期始業式の中で、各学年の生徒代表が2学期の抱負を発表しました。1年生松下藍斗君、2年生荒武美優さんが発表したものを今月号で紹介いたします。3年生松下遼君、生徒会代表山本愛梨紗さんの発表は、次号で紹介いたします。

### 夏休みの思い出と2学期の目標

1年代表 松下 藍斗

44日間の夏休みが終わり、2学期がスタートしました。皆さんはどんな夏休みを過ごしましたか。僕が一番の思い出は、野球部の合宿です。3年生が引退してから、野球部は平成、れいめい、祁答院、水引の4校の合同チームになりました。今回の合宿の目的は、まず、心と体を鍛えること。次にコミュニケーションを取り合い、チームとして一つにまとまることの2つです。南九州市の青戸中学校で2泊3日の合宿でした。僕はこの合宿でたくさんを学びました。まず声かけを全力で、移動も全力で、というふうで、「何もかも全力です」ということです。2つ目は「染められる人間になれ」ということです。青戸中の堀之内先生は、「周りに染まるのは簡単だが、周りを染められる人間になれ」とおっしゃっていました。自分を信じて信念を貫くことが大切だと思います。合宿は自分を成長させるいい経験になったと思います。2学期からの学校生活に青戸中で学んだことを生かしていけたらいいなと思います。

生活面では、早寝早起きが出来たときもありましたが、全体的に寝る時間が遅かったのでこれからは早めに寝てしっかり睡眠をとり、毎日元気に登校できるように心がけたいです。学習面では、21日までの宿題を、20日に慌ててやっていたので、こつこつと計画的に終わらせて、期限の前には余裕を持って提出できるように努力したいと思います。

学級全体としての目標は、2つあります。まず、生徒会活動や専門部への協力です。1学期にプルタブとペットボトルキャップを収集したときに、2・3年生は10キロ以上集まっていたのですが、1年生は、3キロでした。活動に協力してくれた人は学級の半数くらいでした。この反省をふまえて、これからの活動では、1年生も生徒会の一員として自覚をもって活動したいと思います。

次に学習態度です。1学期は学習の態度や提出物で注意を受けることが多かったので、学習の態度をよくして成績を伸ばせるようみんなで頑張っていくことが大切だと思います。

2学期は行事もたくさんあるので、みんなの力を合わせて、1つ1つのことに一生懸命取り組み、クラス全体で成長できる学期にしたいです。

### 夏休みの反省と2学期の目標

2年代表 荒武 美優

皆さん、楽しい夏休みを過ごせましたか。私は、そこそこ楽しめたと思います。中でも、2つ反省点があります。1つ目は、規則正しい生活が送れなかったことです。部活がある日は、早寝早起き朝ご飯ができていました。けれど、部活が休みの日には、「休みだからいいや」とつい朝寝坊をしていました。2つ目は、宿題を定期的に進めなかったことです。私は、夏休みに入る前「宿題をためない」と目標を立てていました。けれど、いざ夏休みに入ると、午前中部活をして午後は「疲れた」「休憩」といってだらだらしてしまい最終的に宿題をためてしまいました。そのせいで、出校日の近くになったら慌てて夜中にして、次の日寝不足ということがありました。

この夏休みの反省を生かして、2学期の目標を立てました。1つ目は、休みのときや普段の宿題を早めに終わらせることです。私は、夏休みや長期間の休みにかかわらず休日や普段の学校生活がある日の宿題を先延ばしにしてしまっていて、後から「最初からしておけばよかった」と後悔していました。だから、変わりたいです。2つ目は「部活と勉強の両立をする」です。1学期は、部活が終わってクタクタになると宿題だけ終わらせて寝てしまいました。そのために、どんどんテストの点数が低くなってしまいました。2学期からは、気持ちを切り替えて、宿題以外の勉強も頑張りたいと思います。

2学期には、運動会や文化祭などの学校行事や部活での新人総体などがあります。生徒会も2年生が中心になります。何事にも前向きに取り組み、手抜きをせずに楽しい2学期にしたいです。



